「農業用施設災害復旧緊急対策事業交付金」の手続きについて

豪雨災害等により農業用施設(農道や農業用水路など)が被災され、緊急に復旧対策を施設管理者が実施された場合、復旧費用の一部を補助する制度の申請受付を始めています。

対象となる施設

農道や農業用水路などの農業用施設 かつ 豪雨災害等※によって被災した箇所
※「豪雨災害等」とは、勝央町が設置する雨量計において観測した24時間雨量80mm以上又は1時間雨量20mm以上の降雨並びに暴風、地震その他異常な天然現象により生じた災害をいいます。

対象者

2人以上で農業用施設を利用・管理している農業者 または 施設の管理者

対策の例：①損壊した水路を塩ビパイプでつないだり、仮設ポンプでの水替
②土砂で埋まった水路の土砂撤去
③路肩が崩れ通行不能となった農道の路肩築直し
④路面が洗掘され通れなくなった農道の路面補修 など

《手続きの流れ》

① 事前協議書(様式第1号)を提出(申請者⇒役場産業建設部)

※注意事項

- 1)「申請者」は、個人ではなく団体名(〇〇水利組合、〇〇管理組合など任意団体名称でかまいません。)で申請して下さい。
- 2)「緊急対策の実施予定内容」は記載例を参考に具体的に記入してください。
- 3)「緊急対策に要する概算費用」は、**40万円未満**となります。

② 交付申請書(様式第2号)を提出(申請者⇒役場産業建設部)

※注意事項

- 1)「交付対象経費」は、**40万円未満**となります。
- 2)「交付申請額」と「うち交付金」は**同額**となります。なお、金額は、「交付対象経費」に 0.65を乗じた金額の千円未満を切り捨てた額となります。
(例)交付対象経費が205,000円の場合
 $205,000円 \times 0.65 = 133,250円 \Rightarrow$ **133,000円**
- 3)「緊急対策の実施内容」は記載例を参考に具体的に記入してください。
- 4)交付対象経費の内容が特定できる書類は、支払内訳がわかるもの(材料費、リース機材代金、請負工事の内訳内容など)とします。場合によっては、追加提出をお願いする場合があります。
- 5)領収書は原本を提出して頂きます。(コピー後、お返しします。)

③ 交付決定通知書の送付(役場産業建設部⇒申請者)

審査終了後、「交付決定通知書」により交付決定額を申請者に通知します。

審査で認められない経費があった場合、交付申請額を減額する場合があります。

④ 交付金請求書(様式第3号)を提出(申請者⇒役場産業建設部)

交付決定通知書記載の交付決定額によりご請求いただきます。

お支払いは指定口座への入金となります。(年度末を予定)